



## 二の丸推定地の調査について

現在調査を進めている二の丸推定地からは、焼土や炭化物が広く分布する範囲が見つかっています。焼土や炭化物に混じってカワラケや16世紀中～後半頃の瀬戸焼の丸皿などの生活道具や火を受けて赤くなった壁材が多く出土しており、中世～近世の屋敷地や建物跡だった可能性が考えられます。



【堤防上から見た二の丸推定地（写真右奥の小さな林が守田神社）】



【二の丸推定地内の焼土・炭化物の調査】



【陶磁器・カワラケが出土した様子】



埋文ナビゲーター  
かがみちゃん

今年の発掘は始まったばかりです。これから、どんなものが出土するか乞うご期待！

長沼城跡 発掘だより 2022年度 No.1  
担当者：岡村 綿田 広田 大泰司  
電話：080-2396-3624  
長野県埋蔵文化財センター  
住所：長野市篠ノ井布施高田963-4  
電話：026-293-5926  
発行 令和4（2022）年5月31日  
HP：<https://naganomaibun.or.jp/>